

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年10月17日（水）

2 確認箇所

遠隔操作室

1号機原子炉建屋上部（1/2号機開閉所前から確認）

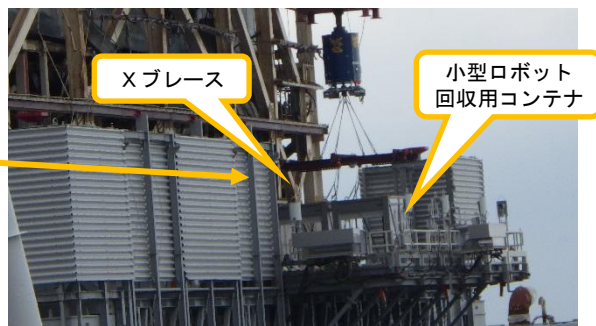
3 確認項目

1号機原子炉建屋Xブレース撤去作業の状況

4 確認結果の概要

1号機原子炉建屋においては、オペレーティングフロア南側を中心に堆積しているガレキ等の撤去やその際の使用済燃料プール保護等を行うためのアクセスルートを確保するため、Xブレースの一部（東面2箇所、西面1箇所、南面1箇所の4箇所）を撤去する作業が行われている。Xブレースの撤去作業は、平成30年9月19日に開始され、9月25日に西面のXブレース撤去が完了し、現在、南面のXブレース撤去に向けた準備作業が行われていることから、遠隔操作室等で作業の進捗状況を確認した。

- ・ Xブレースの撤去作業は、遠隔操作室からの遠隔操作で行われている。遠隔操作室確認時には、Xブレース撤去に関連する遠隔作業は行われていなかったが、遠隔操作室内の作業員が監視カメラの映像の確認等を行っていた。
- ・ 東京電力によると、本日（10月17日）は、通信関連設備の確認及びXブレースの切断、撤去時に使用する把持装置の点検を実施したとのことで、これから準備が整い次第、南面Xブレース前の作業台からXブレース撤去作業で使用している監視用小型ロボットを回収するとのことであった。また、南面のXブレースの撤去作業は、今週末から開始する見込みとのことであった。
- ・ 遠隔操作室確認後、1/2号機開閉所前から、監視用小型ロボットの回収状況を確認した。小型ロボット2基が特に支障なく回収された。（写真1）
- ・ なお、西面のXブレースの撤去作業にあたって、一部取り外されていた防風フェンスや散水ノズルユニットは復旧されていた。（写真2）



(写真1-1) 1号機原子炉建屋南面における小型ロボットの回収状況
(1/2号機開閉所前南側から北東側を撮影)



(写真1-2)
小型ロボット回収用コンテナの吊り上げ状況



西面Xブレース撤去後の状況
(9月27日撮影)



(写真2) 西面の防風フェンス及び散水ノズルユニットの復旧状況

- 5 プラント関連パラメータ等の確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。